

2021年5月18日

※ こちらは2021年5月18日にドイツ本社で発表されたプレスリリースの翻訳です。

ウイブシステムズが名誉あるドイツイノベーションアワード 2021 を受賞 CmCloudContainer は、十分な実績のあるセキュリティテクノロジーをクラウドに適用

(カールスルーエ、ドイツ) – 保護、ライセンス、セキュリティ技術の世界的リーダーである Wibu-Systems (以下、ウイブシステムズ) は、卓越した技術革新の伝統を継続し、新しい CmCloudContainer (シーエムクラウド コンテナ) がドイツイノベーションアワード 2021 を受賞したことを発表しました。ドイツデザインカウンシルによって毎年授与されるこの名誉ある賞は、革新的な製品と技術を通じて人々の生活に貢献する付加価値と利益を提供する先進的な企業に与えられます。今年、産業界と学界から選ばれた6人の審査員により、デジタルクラウドでのより安全でセキュアな生活への貢献が認められ、ウイブシステムズの新しい CmCloudContainer が受賞者に選出されました。

CmCloudContainer は、CodeMeter ライセンスコンテナファミリーの3番目で最新のソリューションです。この完全にクラウドベースのコンテナは、ハードウェアベースの CmDongle とソフトウェアベースの CmActLicense に加わり、今日の常時接続かつモバイルな無形のデジタル世界に対するラインナップを完成させます。それぞれのコンテナタイプには、独自に適したユースケースがあります。スマートカードチップが組み込まれた CmDongle は、ライセンスキー用のモバイルで安全な dongle です。CmActLicense は、ロジスティクスの観点から最も簡単なソリューションです。CmCloudContainer は、ユーザーにとって自由度が最優先される場合に最適です。CmCloudContainer は、紛失や特定のエンドポイントにバインドされるリスク無しに、クラウドに接続できる限り、時間と場所を問わずソフトウェアに自由にアクセスが可能です。モビリティと新しい働き方への移行が引き続き加速するにつれて、世界中の企業がその自由と柔軟性に関する多くの利点を発見しています。



多様なライセンス技術に完全に適合するように設計された新しいコンテナ形式は、専用の CodeMeter クラウドサーバーを含むウイブシステムズのより広範なクラウドサービスに付随しています。これは従来のソフトウェア保護だけでなく、ビジネスの実現や IT セキュリティの提唱者としての企業の役割の進化における別のマイルストーンを示します。組み込みシステムからエンドユーザーデバイス、スマートファクトリーからスマートホーム、ハードウェアドングルからクラウドサーバーまで、CodeMeter の保護およびライセンス機能は、サブスクリプションやペイ・パー・ユースオプションまたは SAAS (Software-as-a-Service) の概念など、最も洗練された革新的なビジネスモデルを実現するのに十分なインテリジェンスと柔軟性があります。

完全な互換性を重視するウイブシステムズの長年の取り組みの通り、新しいクラウドベースのコンテナは、既存の CodeMeter エコシステムに完全に適合するように開発されました。ソフトウェア保護およびライセンス供与の手段とプロセスは変更ありません。開発者とベンダーは、CodeMeter Protection Suite または CodeMeter Core API を使用して製品を暗号化、保護、およびライセンス供与することで、選択した保護アプローチを引き続き使用できます。違いは、ライセンスの配布方法にのみあります。物理的なドングルの出荷やライセンスファイルの送信が無く、プロセスは各クラウドユーザーの特別な資格情報に依存します。CmCloudContainer は手動または自動で作成され、ユーザーのソフトウェアライセンスとともにクラウドに常に存在します。その後、ユーザーは自分の資格情報を使用してこれらにアクセスできます。これも個別に送信されるか、既存の ERP または e コマースプラットフォームによって配布されます。シングルサインオンシステムのオプションの統合により、CmCloudContainer を作成および管理するプロセス全体を既存のランドスケープに統合できるため、ワークフロー全体はベンダーとユーザーの両方にとって可能な限り無駄がなく煩わしくありません。

ドイツイノベーションアワード 2021 の受賞が示すように、CmCloudContainer は、既存の CodeMeter の世界を完全に補完するだけではありません。また、クラウド内のソフトウ

エアを真に保護し、それによりクラウドに関心のある開発者やユーザーが抱く懸念を克服するための大きな一歩でもあります。 WIBU-SYSTEMSのセールスおよびセキュリティエキスパートであるリュディガー・キューゲラーは、この受賞を誇りに思い次のように述べています。「私達にとって、ドイツノバージョンアワードの受賞は、私達が製品や技術に投資する情熱と努力、そしてそれらが社会全体にもたらす利益が認められたことの表れです。卓越した技術が、私たちの世界をより安全に容易にナビゲートする — これがWIBU-SYSTEMSの信念です。」



WIBU-SYSTEMSは、クラウドに安全なソフトウェアライセンスをもたらし、新しいCmCloudContainerで名譽あるドイツノバージョンアワード 2021を受賞しました。

WIBU-SYSTEMS (WIBU-SYSTEMS) について

WIBU-SYSTEMSは1989年にオリバー・ウィンゼンリートとマルケルス・ブッフハイトの2名により創設された非公開企業で、ソフトウェアライセンス市場における革新的なセキュリティテクノロジーのグローバルリーダーです。 WIBUSYSTEMSの包括的かつ様々な賞を受賞したソリューションはソフトウェアベンダーやPC、PLC、組込、モバイル、クラウド環境の形態でアプリケーションが提供されているインテリジェント機器メーカーに対してデジタルアセットやノウハウの保護、ライセンス、セキュリティのためのユニークかつ国際的に特許取得済みのプロセスを提供します。

<本件に関するお問い合わせ先>

WIBU-SYSTEMS 株式会社
マーケティングスペシャリスト
根本 美知子
michiko.nemoto@wibu.com
www.wibu.jp



メディア掲載用の画像リソースはこちらに用意しています。: <https://www.wibu.com/photo-gallery.html>.

© Copyright 2021, WIBU-SYSTEMS AG. 無断複写・複製・転載の禁止。本文書で参照されているすべての商標、商号、サービスマーク、およびロゴは、それぞれの組織および会社に帰属します。